

シンポジウム 再考 設計のための建築環境学

主催：一般社団法人日本建築学会 環境工学本委員会 バイオクライマティックデザイン改訂本作成小委員会
日時：2021年12月4日(土) 13時00分～17時30分
会場：オンライン開催 (Zoom)

2011年に刊行された「設計のための建築環境学 みつける・つくるバイオクライマティックデザイン」(日本建築学会編)において定義したバイオクライマティックデザインは、環境配慮を目指した建築デザインのコンセプトを包括し、環境建築として目指すべき本質を捉えている。本シンポジウムは、2021年の改訂版の刊行を契機に、「設計のための建築環境学を再考する」ことをテーマとして企画した。1部では、改訂版で拡充した内容から「気候」と「住まい方」および、「エネルギー」の3つのテーマを取り上げ、「みつける」から「つくる」にいたるプロセスを整理する。2部では、「地域性を生かした建築デザイン」に関するディスカッションで設計のための建築環境学を再考し、今後の展開についても議論を深めたい。なお、「設計のための建築環境学—みつける・つくるバイオクライマティックデザイン—改訂版」(日本建築学会編/彰国社刊)は本シンポジウムの参考図書として聴講に役立ちます。

<プログラム>

司 会 宇野 朋子(武庫川女子大学)

主旨説明 13:00～13:10

廣谷 純子(みつデザイン研究所)

I部 テーマ: みつける・つくる

I-1 地域の気候と建築デザイン 13:10～14:10

地域の気候と建築デザイン

金子 尚志(滋賀県立大学)

パッシブ気候図の活用例

松元 良枝 (クアトロ)

気候データを元にした設計プロセス

高田 真人(熊本大学)

I-2 エネルギーと建築デザイン 14:15～15:15

エネルギーをつくるとつかう

長谷川 兼一(秋田県立大学)

ウェルネス向上につながる LCCM 住宅を目指して

佐藤 理人(建築環境・省エネルギー機構)

地域性、エネルギー、質量の建築について

佐藤 欣裕(もるくす建築社)

I-3 住み熟しをもたらし建築デザイン 15:20～16:20

地域・季節に応じた住み熟し

齊藤 雅也(札幌市立大学)

住み熟しをはぐくむ

田中 稲子(横浜国立大学)

環境から暮らしをみつける、暮らしから環境をつくる

大塚 弘樹(旭化成建材)・築山 祐子(旭化成ホームズ)

II部 テーマ: 地域性を生かした建築デザイン (ディスカッション) 16:30～17:30

末光 弘和(九州大学大学院/SUEP.)、金子 尚志、齊藤 雅也、佐藤 欣裕、長谷川 兼一

進行:廣谷 純子

参加費：日本建築学会会員 1,500円、会員外 2,000円、学生 1,000円(PDF版資料*を含む)

*登壇者より資料の提供があった場合のみ、シンポジウム当日にデータで配布いたします。

定員：100名(申し込み先着順)

申込方法：Web申し込み/事前クレジット決済のみ (申し込み締め切り 12月2日(木) 13時まで)

申し込みページ <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653333>

問合わせ：日本建築学会事務局 事業グループ 伊佐野 TEL03-3456-2057 E-mail isano@aij.or.jp



申し込みサイト

オンライン参加にあたっての注意事項

- ★会員の方はお申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、それ以外の方はお申込み時に入力したメールアドレス宛に、開催数日前にZoomの参加用URLをお送りします
- ①視聴にはPCやタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
 - ②受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。
 - ③参加用URL等をシェアすることは固くお断りいたします。各人でお申し込みください。
 - ④録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
 - ⑤Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。
 - ⑥参加者の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は本会では責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。